

卸 売 市 場 の 概 要

令和8年6月



奈良県中央卸売市場

目 次

	頁
1. 中央卸売市場の役割	1
2. 中央卸売市場の機能	1
3. 取引のしくみ	1
4. 奈良県中央卸売市場の関係事業者	2
5. 市場の概要	2
6. 市場のにぎわいづくり	5
7. 市場の再整備	7
8. 食品衛生検査所 市場食品検査課の取り組み	9
9. 奈良県中央卸売市場の取扱高	10
10. 関係事業者及び団体等一覧	19
11. 市場開設者等の組織及び所掌事務	22
12. 奈良県中央卸売市場のあゆみ	23

1. 中央卸売市場の役割

中央卸売市場は、毎日の食生活に欠くことのできない生鮮食料品等の円滑な供給と消費生活の安定を図るため、農林水産大臣の認定を受けて開設・管理運営する中核的な流通拠点施設です。

本場は、全国で初めて県営の中央卸売市場として昭和52年5月に開設されました。本場の特色として、県全域を1つの広域流通圏としている点に大きな特徴があります。

そのため、開場以来、「県民の台所」として、大きな役割を果たしています。

2. 中央卸売市場の機能

中央卸売市場の役割としては、以下の機能が挙げられます。

- (1) 集荷機能：多種多様な生鮮食料品を、全国各産地をはじめ国外からも集荷します。
- (2) 価格形成機能：卸売業者（売り手）と仲卸業者や売買参加者（買い手）が、せり売・入札あるいは相対による公正かつ効率的な売買取引を通じて適正な価格を形成させます。
- (3) 分荷機能：仲卸業者は買い受けた商品を、仕分け・加工等を行った上で量販店や小売店に販売・配送しています。
- (4) 代金決済機能：これら一連の流通段階で発生した代金決済を、迅速かつ確実に行うことにより、出荷者との信頼関係を保持し円滑な流通基盤としての機能を果たしています。
- (5) その他の機能：その他、産地情報や消費者動向を収集し双方に発信する情報提供機能や、食中毒の防止に努めるなど衛生管理機能があります。また、台風や地震等の災害時に食糧の緊急確保を図る災害対応機能があります。

こうした機能により、生産者は商品を安心して出荷でき、一方、小売商は生鮮食料品等を安定して仕入れることが可能となります。市場は消費者に安全・安心な生鮮食料品を適正な価格で供給するという重要な役割を担っています。

3. 取引のしくみ



4. 奈良県中央卸売市場の関係事業者

(令和8年6月1日現在)

- (1) 卸売業者(青果部2社、水産物部2社)
知事の許可を受け、出荷者から販売の委託、または買い付けた物品を、せり売又は相対取引等で仲卸業者及び売買参加者に卸売をします。
- (2) 仲卸業者(青果部16社、水産物部18社)
知事の許可を受け、市場内に店舗を持ち、卸売業者から買い受けた物品を仕分け又は調製し、小売業者その他の買出人に相対取引により販売をします。
- (3) 関連事業者(21業者)
ワンストップショッピングとして、市場機能の充実に図るため、知事の許可を受けて、市場内の店舗において、買出人等の市場利用者に便益を提供する業務を営みます。
- (4) 売買参加者(99人〔内訳：青果部79人、水産物部20人〕)
小売業者及び加工業者などのうち、知事の承認を受けた者のことで、卸売業者から直接卸売を受けることができます。

5. 市場の概要

- (1) 名 称 奈良県中央卸売市場
- (2) 所 在 地 大和郡山市筒井町957番地の1
- (3) 開 設 者 奈良県(奈良県知事)
- (4) 施 設 規 模 敷地面積 151,258 m²
建築面積 45,450 m²
延床面積 58,267 m²
- (5) 市場の休場日・開場時間・販売時刻

① 市場の休業日

- ・日曜日、祝日、1月2日～4日及び12月31日(臨時開場日を除く)
- ・臨時休場日

② 開場時間

- ・午前0時から午後12時(24時間)

③ 販売時刻

- | | | |
|---------|-----------------------------------|--------------|
| イ) 相対取引 | ・青果部 | 午前2時から午後12時 |
| | ・水産物部 | 午前0時から午後12時 |
| ロ) せり売 | ・青果部 | 遠地野菜：午前5時20分 |
| | | 果 実：午前5時50分 |
| | | 近郷物品：午前6時 |
| | ※7月1日より「 <u>近郷物品：午前6時30分</u> 」に変更 | |
| | ・水産物部 | 生まぐろ：午前4時30分 |
| | | 鮮 魚：午前5時 |
| | | 塩 干：午前5時20分 |

(6) 取扱品目

- ① 青果部 野菜、果実及びこれらの加工品 (委託手数料 野菜8.5% 果実7%)
- ② 水産物部 生鮮水産物及びその加工品 (委託手数料 5.5%)
※7月1日より「6.5%」に変更

(7) 主要施設の概要

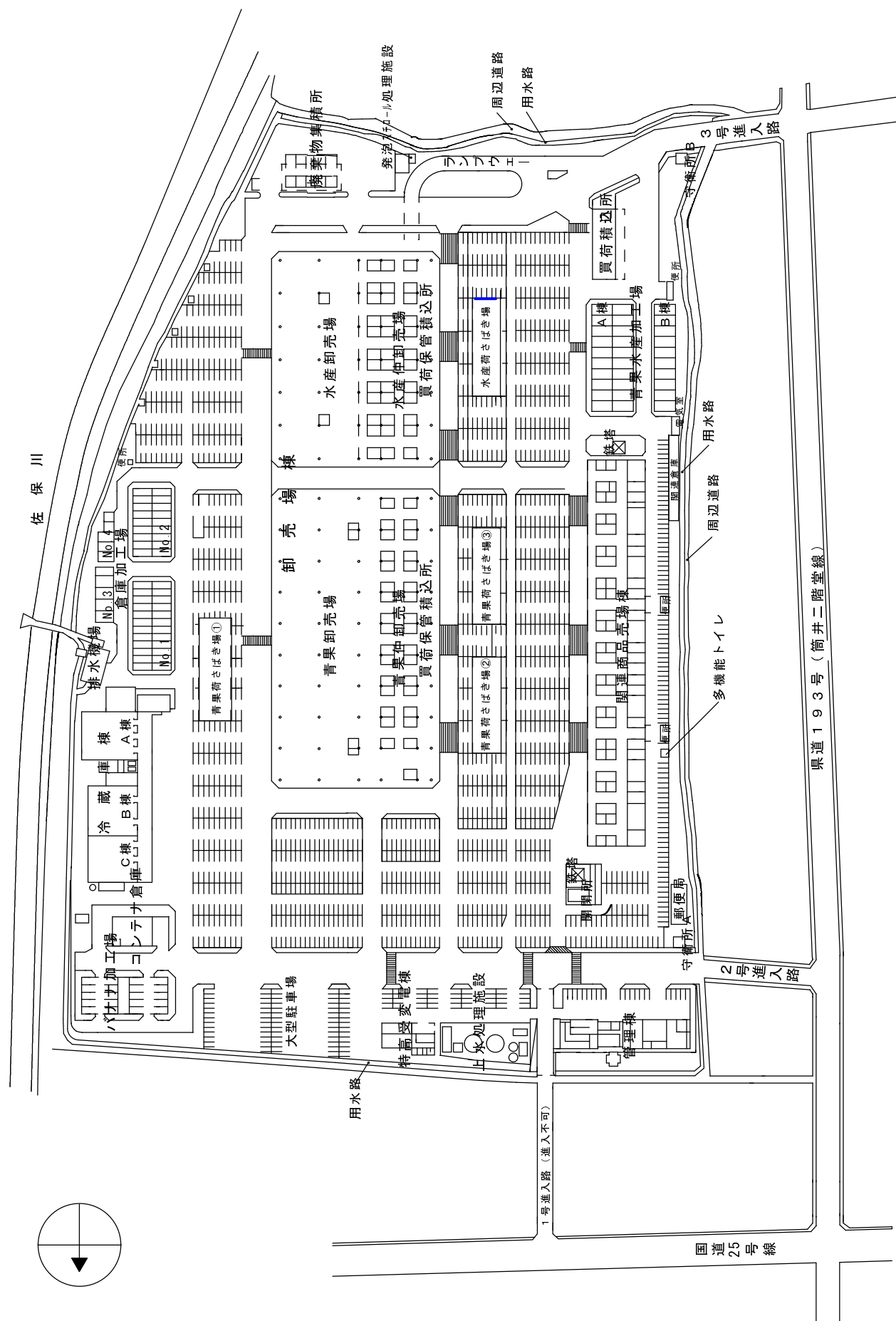
種 類	構 造	延床面積㎡
卸売場棟	鉄骨造 2階建	31,280
卸 売 場		14,358
仲 卸 売 場		8,373
買荷保管積込所		3,225
冷蔵庫棟	鉄筋コンクリート造、鉄骨造 冷蔵能力 5,821 t	7,081
関連商品売場棟	鉄筋コンクリート造 2階建	7,788
管理棟	鉄筋コンクリート造 3階建	2,470
特高受変電棟	鉄筋コンクリート造 2階建	883
バナナ加工場	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建	926
倉庫加工場	鉄筋コンクリート造 4棟 平屋建	2,182
青果水産加工場	鉄筋コンクリート造 2棟 平屋建 鉄筋コンクリート造 2棟 平屋建(付属棟)	1,903
関連倉庫	鉄骨造 平屋建	180
買荷積込所	鉄骨造 平屋建	186
荷捌き場	鉄筋造 4棟 平屋建	1,988
廃棄物集積所	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建	323
発泡スチロール処理施設	鉄骨造 平屋建	43
郵便局	鉄骨造 平屋建	124
その他施設	上水処理施設、守衛所他	910
駐車場	約 1,700台 (地上約1,360台、屋上383台)	47,012

(8) 市場使用料

(税抜)

種 別	金 額
卸売業者市場使用料	卸売金額の千分の2.5に相当する額及び卸売場面積1㎡につき月額180円
仲卸業者市場使用料	規定による買入物品の販売金額の千分の2.5に相当する額及び仲卸売場面積1㎡につき月額1,320円
買荷保管所使用料	1㎡につき月額680円
買荷積込所使用料	1㎡につき月額840円
荷さばき場使用料	1㎡につき月額490円
屋上駐車場使用料	1台につき月額7,200円
倉庫A使用料	1㎡につき月額910円
倉庫B使用料	1㎡につき月額600円
冷蔵庫使用料	1棟につき A棟:月額270万円 B棟:月額226万円 C棟:月額55万円
バナナ加工室使用料	1棟につき月額120万円
加工場使用料	1㎡につき月額960円
福利厚生施設使用料	1㎡につき月額1,200円
関連事業者市場使用料	1㎡につき月額2,520円
銀行事務所使用料	1㎡につき月額1,440円
関係業者・団体事務所使用料	1㎡につき月額1,200円
水道使用料	使用水量1㎡につき65円
郵便局事務所使用料	1㎡につき月額1,560円

図置場市売卸中央良奈



6. 市場のにぎわいづくり

当市場では、各関係事業者と連携しながら県民の皆様には、卸売市場の機能や施設について理解をいただけるよう、多彩なイベントを実施しています。

(1) 夏休みチビッ子市場探検（主催：市場協会）

小学生に親子で市場を探検してもらう市場体験イベントです。

夏休み期間である、7月下旬～8月に開催しています。

- ・流通学習
- ・市場内見学と取扱商品の展示
- ・市場冷蔵庫での超低温体験
- ・マグロの解体試食
- ・関連店舗コーナー



(2) 冬の市場まつり（主催：市場協会）

多くの県民の皆様には市場を知っていただくため、11月下旬に開催している市場開放イベントです。

- ・県内大学の学生による市場の新鮮食材を使った自慢料理
- ・市場内の事業者による「マグロの解体せり販売」「鍋」「おでん」
- ・入場者参加による模擬セリ
- ・奈良うまいもの会、奈良B級グルメ など



(3) 食祭市 (主催：関連卸協同組合)

5・9・12月の最終土曜日は関連商品売場棟にて、一般販売イベントを開催しています。
中央卸売市場をより身近に感じていただくとともに、いろいろな業務食材や用品等を一般の方が購入できます。

・各店舗による奉仕価格での販売 など



(4) ならいちばのキッチン親子料理教室

関連商品売場棟内の「ならいちばのキッチン」では、畿央大学と連携し、小学生を含む県内在住のご家族を対象とした料理教室を年3回開催しています。

畿央大学健康栄養学科の学生がレシピを考案し、調理の実習指導も行います。

【第20回】 柿鯛のホイル焼き



【第21回】 おせち料理と大和のお雑煮



7. 市場の再整備

中央卸売市場の再整備については、食の流通拠点として奈良県民の食の安全・安心を確保する「市場エリア」とともに、市場の機能や立地を活かし、地域の賑わいを創出する「賑わいエリア」について、親和性のある一体的な整備を行うこととし、令和7年3月に「奈良県中央卸売市場再整備の基本方針実施プラン」を策定しました。市場エリアについては、令和13年度の開業を予定しています。賑わいエリアについては、令和17年度の開業を目指しています。

1. 中央卸売市場再整備の基本方針（令和3年12月策定・令和6年7月改正）

①基本的な考え方

- ・食の流通拠点としての機能を備え、奈良県民の食の安全・安心を確保する「市場エリア」と、市場の機能や立地を活かし、地域の賑わいを創出する「賑わいエリア」について、親和性のある一体的な整備を行う。

②市場機能の高機能化・効率化等（市場エリア）

- ・市場機能の高機能化、効率化を行うことで、食の流通拠点機能を充実させ、持続可能な市場を目指す。

③「食」を通じた地域の賑わい拠点創出（賑わいエリア）

- ・「市場エリア」との連携による「食」と親和性の高い一般消費者向けの賑わいを創出する。
- ・食品加工機能や物流機能を有する施設等、市場機能の強化、活性化に資する施設についても、市場の魅力向上につながり、賑わい創出にも寄与することから、整備を可能とする。

④中央卸売市場を核としたまちづくり・周辺施設等との連携

- ・市場を地域の個性や魅力を再構築するための核となる拠点と位置づける。
- ・周辺施設、近隣の宿泊施設、飲食施設等との連携を検討・推進する。

⑤施設整備の手法等

- ・官民連携手法の積極的活用を基本とし、「市場エリア」と「賑わいエリア」の親和性のある一体的な整備を念頭に置きながら、先行して「市場エリア」を整備する事業者募集を行う。
- ・「市場エリア」の整備中に、「賑わいエリア」の整備手法を検討し、「賑わいエリア」を整備する事業者募集を行う。

⑥中央卸売市場の再整備の実施主体と再整備後の運営

- ・「市場エリア」については、県で整備を行い、県は土地・建物その他の施設を保有し、市場事業者等に使用を認める。
- ・「賑わいエリア」については、民間事業者による独立採算での整備を基本とし、整備する施設や整備手法に応じて施設保有形態や運営手法を決定する。

2. 市場エリアの整備

①食の安全・安心の確保

- ・取扱商品に応じて適切な温度管理が行える、コールドチェーンに対応した閉鎖型施設を整備する。

- ・市場事業者が取り扱うすべての食品等について自ら作成する衛生管理計画に基づき、H A C C P の考え方による衛生管理を実施する。
 - ・雨に濡れない荷卸し、積み込みが行えるよう、荷卸所・積込所に大屋根等を整備する。あわせて大屋根積込所の上部を駐車場として利用することで、市場事業者の利便性向上を図る。
- ②市場内における物流の効率化
- ・市場棟内において、卸売場、仲卸売場、買荷保管所、積込所、加工場等の主要取扱物品の物流に関わる一連の施設を効率的に配置することにより、物流動線を整理し、食の流通拠点としての機能を最大限に発揮できる施設を整備する。
 - ・荷物の搬入業者が市場内の荷卸しの対応状況を確認できる仕組みを導入するなど、搬出入業務の効率化を目指したD X 化に対応できる整備を推進する。
- ③市場施設のコンパクト化
- ・市場事業者との協議を踏まえて、将来の取引量に応じた施設規模とすることや、物流動線の整理等により、建物、駐車場等を適切な規模とし、市場施設のコンパクト化を図る。
- ④業務の共同化
- ・市場事業者が現在個別に対応している加工業務の一部を、複数の市場事業者が共同で行うことができる共同加工場を整備することにより、業務の省力化、効率化を図る。
- ⑤環境への配慮
- ・トラック、普通自動車用のE V 充電設備を整備するなど、省エネルギーを徹底する。
 - ・廃棄物の発生抑制、リサイクルの推進等に努める。
 - ・太陽光発電など、再生可能エネルギーの活用を検討する。

3. 賑わいエリアの整備

- ・賑わいエリアの整備・運営は、民間活力を可能な限り活用することとし、市場エリアとの親和性のある一体的な整備を行う。
- ・具体的には、フードホール、マルシェ、物流施設の整備を原則とするが、その他、食品加工施設、県産品P R 施設など、市場の賑わいや機能強化に資する施設整備も検討する。
- ・県は、施設整備が円滑に推進できるように、積極的に協力する。

4. 市場再整備の整備イメージ



注) 賑わいエリアの整備内容は市場エリアの整備中に検討するため現時点では未確定

8. 食品衛生検査所 市場食品検査課の取り組み

(1) 食品及び食品取扱施設の試験検査

県民の皆様へ安全で安心な食品を提供するため、市場内で取り扱う食品を対象に、各種の試験検査を実施しています。具体的には、微生物検査（一般細菌数、大腸菌群、食中毒原因菌等）や理化学検査（保存料の含有量測定、残留農薬検査等）を行い、食品の衛生状況を確認しています。また、食品取扱施設についても、設備や器具が衛生的に管理・使用されているかを確認するため、拭き取りによる微生物検査を実施し、衛生管理の向上に努めています。

令和7年度は魚介類、野菜・果物、そうざい、めん類、豆腐、魚肉練り製品等の食品や、施設・使用器具の拭き取り検査等合わせて、計505検体、9712項目の試験検査を行いました。



(2) 監視指導及び衛生講習

市場内の加工場・卸売場棟・関連売場棟を巡回し、食品、施設、調理器具等が衛生的に取り扱われているか、また食品表示が適切に行われているか、有毒魚の混入がないか等について監視をしています。

さらに、市場内事業者を対象として衛生講習会を開催し、食品衛生に関する知識の向上に努めています。令和7年度はHACCP（ハサップ）※や食品衛生に関する講習会を全4回行いました。

食品を取り扱う従事者に対し、食の安全・安心の確保に必要な知識の普及啓発を行い、自主的な衛生管理の推進を図っています。



※HACCP（ハサップ）とは

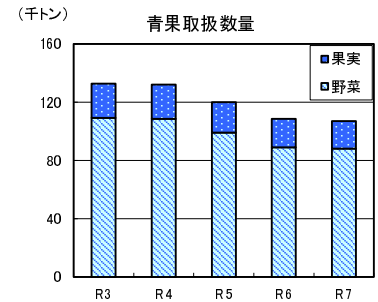
食品の製造工程ごとに危害要因を管理し、問題のある製品の出荷を未然に防ぐ衛生管理手法。令和3年6月から原則すべての食品関連事業者に義務化されている。

9. 奈良県中央卸売市場の取扱高

◎ 青果部

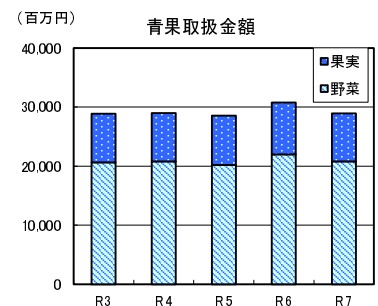
①数量ベース

	単位:t				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
野菜	109,241	108,573	98,971	88,957	87,963
前年度比	95%	99%	91%	90%	99%
果実	23,333	23,441	21,021	19,509	19,063
前年度比	97%	100%	90%	93%	98%
合計	132,574	132,014	119,992	108,466	107,026
前年度比	96%	100%	91%	90%	99%



②金額ベース

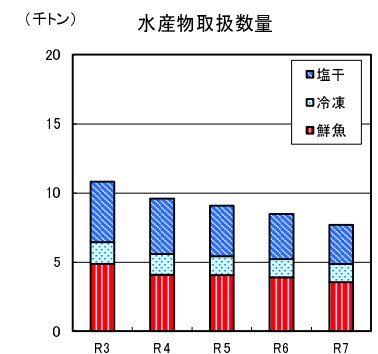
	単位:千円				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
野菜	20,639,899	20,781,838	20,181,397	21,983,358	20,820,716
前年度比	95%	101%	97%	109%	95%
果実	8,223,044	8,211,120	8,386,251	8,781,353	8,085,139
前年度比	99%	100%	102%	105%	92%
合計	28,862,943	28,992,958	28,567,648	30,764,711	28,905,855
前年度比	96%	100%	99%	108%	94%



◎ 水産物部

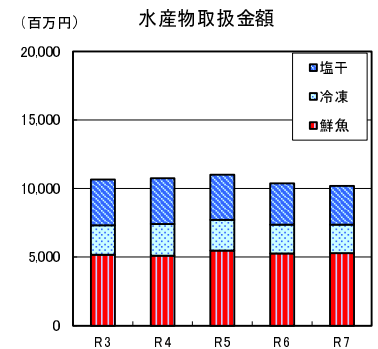
①数量ベース

	単位:t				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
鮮魚	4,870	4,079	4,061	3,897	3,565
前年度比	93%	84%	100%	96%	91%
冷凍	1,584	1,512	1,375	1,335	1,323
前年度比	86%	95%	91%	97%	99%
塩干	4,380	4,005	3,654	3,244	2,806
前年度比	96%	91%	91%	89%	86%
合計	10,834	9,596	9,090	8,476	7,694
前年度比	93%	89%	95%	93%	91%



②金額ベース

	単位:千円				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
鮮魚	5,165,385	5,109,292	5,483,529	5,271,623	5,292,572
前年度比	102%	99%	107%	96%	100%
冷凍	2,158,868	2,294,971	2,233,931	2,087,754	2,079,463
前年度比	93%	106%	97%	93%	100%
塩干	3,332,676	3,347,205	3,289,331	3,028,798	2,820,120
前年度比	93%	100%	98%	92%	93%
合計	10,656,929	10,751,468	11,006,791	10,388,175	10,192,155
前年度比	97%	101%	102%	94%	98%



※本冊子に表示されている金額については、原則として消費税を含んだものになります。

◎ 青果部

令和 7 年度（開市日数 2 4 8 日）の月別取扱高

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	月 数
開 市 日 数	21	22	21	21	20	21	21
合 計	9,184,933	9,409,377	8,987,658	8,930,061	8,210,683	8,788,367	
平 均 単 価	2,574,935,365	2,243,516,971	2,125,084,243	2,311,936,316	2,323,395,471	2,499,988,587	
1 日平均取扱高	437,378	427,699	427,984	425,241	410,534	418,494	
野 菜	122,615,970	101,978,044	101,194,488	110,092,206	116,169,774	119,047,076	
平 均 単 価	7,810,117	8,410,708	7,903,855	7,591,294	6,631,725	7,289,257	
果 実	1,942,086,403	1,780,145,305	1,647,238,558	1,640,113,504	1,535,963,609	1,758,255,202	
平 均 単 価	249	212	208	216	232	241	
平 均 単 価	1,374,816	998,669	1,083,803	1,338,767	1,578,958	1,499,110	
平 均 単 価	632,848,962	463,371,666	477,845,685	671,822,812	787,431,862	741,733,385	
平 均 単 価	460	464	441	502	499	495	

日数：日

上段 数量：kg

下段 金額：円

単価：円/kg

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合 計
開 市 日 数	21	20	22	19	19	21	248
合 計	9,795,620	9,100,774	9,565,401	8,086,836	7,960,777	9,005,886	107,026,373
平 均 単 価	2,597,787,911	2,530,552,301	2,665,898,979	2,259,190,807	2,325,134,321	2,448,433,355	28,905,854,627
1 日平均取扱高	265	278	279	279	292	272	270
野 菜	466,458	455,039	434,791	425,623	418,988	428,852	431,558
平 均 単 価	123,704,186	126,527,615	121,177,226	118,904,779	122,375,491	116,592,065	116,555,865
果 実	7,549,258	6,885,550	7,483,843	6,537,379	6,334,483	7,535,338	87,962,807
平 均 単 価	1,802,807,276	1,834,622,879	1,885,400,362	1,607,893,209	1,597,299,362	1,788,890,139	20,820,715,808
平 均 単 価	239	266	252	246	252	237	237
果 実	2,246,362	2,215,224	2,081,558	1,549,457	1,626,294	1,470,548	19,063,566
平 均 単 価	794,980,635	695,929,422	780,498,617	651,297,598	727,834,959	659,543,216	8,085,138,819
平 均 単 価	354	314	375	420	448	449	424

令和7年度 品 目 別 取 扱 量 順 位

(野 菜)

数量=kg 金額=円 割合=%

区分 順位	品 目	数 量	割合	金 額	割合
1	たまねぎ	15,168,908	17.2	2,861,458,687	13.7
2	キャベツ	12,313,792	14.0	970,486,027	4.7
3	だいこん	8,552,008	9.7	775,060,647	3.7
4	西洋にんじん	8,118,622	9.2	1,419,054,201	6.8
5	はくさい	6,111,400	6.9	485,241,462	2.3
6	ばれいしょ	6,107,726	6.9	1,402,311,468	6.7
7	きゅうり	2,791,807	3.2	1,093,902,789	5.3
8	メークイン	2,063,808	2.3	497,596,090	2.4
9	かんしょ	1,965,170	2.2	582,617,945	2.8
10	かぼちゃ	1,954,987	2.2	393,660,316	1.9
	そ の 他	22,814,579	25.9	10,339,326,176	49.7
	合 計	87,962,807	100.0	20,820,715,808	100.0

(果 実)

数量=kg 金額=円 割合=%

区分 順位	品 目	数 量	割合	金 額	割合
1	りんご	3,070,624	16.1	1,239,145,551	15.3
	内 (サンフジ)	1,410,462		568,538,925	
	内 (ふじ)	388,131		179,758,483	
2	柿	2,511,606	13.2	683,531,256	8.5
	内 (刀根早生柿)	950,585		247,544,014	
	内 (富有柿)	914,070		254,014,737	
3	みかん	2,373,001	12.4	641,436,858	7.9
	内 (ハウスみかん)	915		293,760	
4	すいか	1,508,969	7.9	440,358,797	5.4
	内 (こだますいか)	138,148		60,096,168	
5	中晩生柑橘類	982,615	5.2	204,190,362	2.5
	内 (甘夏みかん)	291,922		63,334,407	
	内 (はっさく)	310,980		61,151,501	
6	いちご	569,663	3.0	854,890,913	10.6
7	なし	488,668	2.6	277,245,763	3.4
	内 (豊水)	132,270		62,540,640	
	内 (二十世紀)	108,118		64,414,764	
8	バナナ	457,125	2.4	105,061,425	1.3
9	輸入柑橘	413,909	2.2	135,184,626	1.7
	内 (レモン)	134,195		54,416,512	
	内 (オレンジ)	195,006		59,647,395	
10	ぶどう	292,146	1.5	436,249,887	5.4
	内 (デラウェア)	65,197		87,254,323	
	内 (巨峰)	49,009		71,978,846	
	そ の 他	6,395,240	33.5	3,067,843,381	37.9
	合 計	19,063,566	100.0	8,085,138,819	100.0

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

令和7年度産地別取扱量順位

(野菜)

数量=kg 金額=円 割合=%

区分 順位	産地	数量	割合	金額	割合
1	北海道	12,376,442	14.1	2,753,837,306	13.2
2	愛知県	8,062,920	9.2	1,213,808,777	5.8
3	徳島県	5,689,974	6.5	1,656,235,720	8.0
4	長野県	4,527,548	5.1	915,975,591	4.4
5	鹿児島県	3,972,918	4.5	1,170,975,770	5.6
6	長崎県	3,830,298	4.4	674,166,530	3.2
7	青森県	3,270,119	3.7	694,023,879	3.3
8	兵庫県	3,221,183	3.7	558,798,281	2.7
9	茨城県	3,075,581	3.5	345,542,304	1.7
10	群馬県	2,374,746	2.7	251,772,798	1.2
	その他	37,561,078	42.7	10,585,578,852	50.8
	合計	87,962,807	100.0	20,820,715,808	100.0

(果実)

数量=kg 金額=円 割合=%

区分 順位	産地	数量	割合	金額	割合
1	和歌山県	4,189,715	22.0	1,312,223,783	16.2
2	奈良県	2,596,419	13.6	1,223,910,185	15.1
3	青森県	2,507,059	13.2	976,107,740	12.1
4	長野県	1,272,862	6.7	629,422,141	7.8
5	熊本県	785,746	4.1	346,485,483	4.3
6	愛媛県	621,317	3.3	178,593,657	2.2
7	フィリピン	467,847	2.5	111,926,959	1.4
8	愛知県	281,351	1.5	195,263,461	2.4
9	鳥取県	256,365	1.3	145,632,211	1.8
10	徳島県	214,347	1.1	125,516,206	1.6
	その他	5,870,538	30.8	2,840,056,993	35.1
	合計	19,063,566	100.0	8,085,138,819	100.0

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

令和7年度 外国産地別取扱量の順位（内外取扱量比較）

（野 菜）

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	産 地	数 量	割合	金 額	割合
1	ニュージーランド	578,025	35.9	88,866,580	19.8
2	アメリカ	300,852	18.7	52,663,446	11.7
3	メキシコ	284,284	17.7	83,067,538	18.5
4	中国	272,800	17.0	142,175,095	31.6
5	韓国	74,580	4.6	47,655,598	10.6
6	ニューカレドニア	44,320	2.8	12,270,020	2.7
7	オランダ	39,154	2.4	5,246,499	1.2
8	タイ	10,612	0.7	12,616,406	2.8
9	フィリピン	1,911	0.1	1,755,982	0.4
10	南米	649	0.0	1,104,840	0.2
	その他の外国	814	0.1	2,153,621	0.5
	外国産合計	1,608,001	100.0	449,575,625	100.0
	外国産野菜	1,608,001	1.8	449,575,625	2.2
	国内産野菜	86,354,806	98.2	20,371,140,183	97.8
	野 菜 合 計	87,962,807	100.0	20,820,715,808	100.0

（果 実）

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	産 地	数 量	割合	金 額	割合
1	フィリピン	467,847	45.4	111,926,959	35.9
2	アメリカ	133,280	12.9	58,713,585	18.8
3	オーストラリア	107,531	10.4	32,524,583	10.4
4	チリ	57,651	5.6	22,480,383	7.2
5	南アフリカ	50,152	4.9	11,408,322	3.7
6	ニュージーランド	49,811	4.8	23,438,049	7.5
7	南米	44,881	4.4	11,120,673	3.6
8	トルコ	24,170	2.3	5,445,166	1.7
9	中国	22,648	2.2	14,729,753	4.7
10	メキシコ	20,743	2.0	9,182,515	2.9
	その他の外国	51,852	5.0	11,176,784	3.6
	外国産合計	1,030,566	100.0	312,146,772	100.0
	外国産果実	1,030,566	5.4	312,146,772	3.9
	国内産果実	18,033,000	94.6	7,772,992,047	96.1
	果 実 合 計	19,063,566	100.0	8,085,138,819	100.0

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

主 要 品 目 産 地 別 図 表（ 割 合 ）

	0%	25%	50%	75%	100%			
だいこん	青森 (33.2)		徳島 (17.1)	北海道 (10.7)	鹿児島 (10.7)	その他 (28.4)		
西洋にんじん	徳島 (29.2)		北海道 (21.2)	長崎 (19.5)		鹿児島 (10.3)	その他 (19.8)	
はくさい	長野 (41.1)			茨城 (35.9)		和歌山 (5.4)	愛知 (4.7)	その他 (12.9)
キャベツ	愛知 (63.2)			群馬 (20.7)		茨城 (7.5)	長野 (2.4)	その他 (6.3)
ほうれんそう	福岡 (38.4)		奈良 (33.3)		徳島 (11.8)	岐阜 (8.4)	その他 (8.2)	
レタス	長野 (51.7)			兵庫 (17.3)	長崎 (9.8)	熊本 (7.6)	その他 (13.5)	
きゅうり	宮崎 (54.0)			徳島 (12.8)	高知 (8.2)	愛媛 (8.0)	その他 (16.9)	
なす	高知 (44.1)		奈良 (22.5)	徳島 (13.3)	大阪 (10.9)	その他 (9.2)		
トマト	愛知 (51.3)			熊本 (19.7)	奈良 (14.8)	北海道 (5.6)	その他 (8.6)	
ばれいしょ	鹿児島 (43.0)		北海道 (34.5)		長崎 (22.2)	その他 (0.3)→		
たまねぎ	北海道 (56.5)			兵庫 (19.7)	佐賀 (8.7)	長崎 (6.5)	その他 (8.5)	
みかん	和歌山 (93.3)						その他 (6.7)	
伊予柑	愛媛 (94.4)						和歌山 (5.6)	
グレープフルーツ	南アフリカ (52.7)			トルコ (16.4)	アメリカ (10.7)	その他 (20.2)		
ふじ	青森 (93.5)						その他 (6.5)	
二十世紀	鳥取 (69.7)				奈良 (26.9)	その他 (3.4)		
富有柿	奈良 (99.3)						その他(0.7) →	
桃	長野 (32.0)		山梨 (31.6)		和歌山 (26.4)		奈良 (6.3)	その他 (3.7)
いちご	奈良 (47.6)			長崎 (20.7)	愛知 (13.3)	熊本 (9.5)	その他 (9.0)	
アールスメロン	静岡 (30.0)		愛知 (21.9)	高知 (16.1)	熊本 (14.5)	その他 (17.5)		
すいか	熊本 (41.1)		長野 (30.2)		山形 (8.1)	愛知 (5.2)	その他 (15.4)	
バナナ	フィリピン (82.0)					南米 (7.0)	その他 (11.0)	

◎ 水産物部 令和 7 年度（開市日数 2 5 1 日）の月別取扱高

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開市日数	21	22	21	21	20	21
合計	649,964 808,189,004	684,098 829,106,644	608,165 742,172,606	618,437 807,309,595	637,451 827,770,941	659,956 805,607,788
平均単価	1,243 30,951	1,212 31,095	1,220 28,960	1,305 29,449	1,299 31,873	1,221 31,426
1日平均取扱量	38,485,191	37,686,666	35,341,553	38,443,314	41,388,547	38,362,276
鮮魚	280,177 406,449,644	326,205 426,895,334	285,025 382,159,349	281,646 416,419,652	296,866 431,293,463	313,159 420,913,813
平均単価	1,451	1,309	1,341	1,479	1,453	1,344
冷凍	105,030 162,415,522	113,954 172,153,009	96,241 145,512,978	116,126 177,902,529	109,354 168,234,858	99,902 153,692,519
平均単価	1,546	1,511	1,512	1,532	1,538	1,538
加工水産物	264,757 239,323,838	243,939 230,058,301	226,899 214,500,279	220,665 212,987,414	231,231 228,242,620	246,895 231,001,456
平均単価	904	943	945	965	987	936

日数：日
上段 数量：kg
下段 金額：円
単価：円/kg

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開市日数	22	21	23	19	19	21	251
合計	630,776 825,934,158	585,459 854,703,768	871,562 1,319,769,941	575,744 813,820,224	551,685 731,137,704	620,367 826,632,284	7,693,664 10,192,154,657
平均単価	1,309	1,460	1,514	1,414	1,325	1,332	1,325
1日平均取扱量	28,672 37,542,462	27,879 40,700,179	37,894 57,381,302	30,302 42,832,643	29,036 38,480,932	29,541 39,363,442	30,652 40,606,194
鮮魚	287,314 432,663,608	309,931 448,968,781	372,334 641,470,439	267,582 453,007,261	257,736 396,127,453	286,717 436,203,210	3,564,692 5,292,572,007
平均単価	1,506	1,449	1,723	1,693	1,537	1,521	1,485
冷凍	102,967 162,627,811	105,549 170,732,620	184,333 301,674,343	99,071 162,001,008	85,777 138,124,681	104,531 164,391,006	1,322,835 2,079,462,884
平均単価	1,579	1,618	1,637	1,635	1,610	1,573	1,572
加工水産物	240,495 230,642,739	169,979 235,002,367	314,895 376,625,159	209,091 198,811,955	208,172 196,885,570	229,119 226,038,068	2,806,137 2,820,119,766
平均単価	959	1,383	1,196	951	946	987	1,005

令和7年度 主 要 品 目 別 取 扱 量

(鮮魚)

数量＝kg 金額＝円 構成比＝％

順位	品 目	数 量	構成比	金 額	構成比
1	まだい（養殖）	290,431	8.1	352,460,514	6.7
2	ぶり（養殖）	183,239	5.1	415,020,126	7.8
3	サーモン	161,718	4.5	387,912,280	7.3
4	さば	139,568	3.9	71,614,328	1.4
5	はも	139,463	3.9	120,099,269	2.3
6	さんま	125,078	3.5	116,698,266	2.2
7	まだい（天然）	121,082	3.4	99,180,010	1.9
8	いわし	106,734	3.0	32,791,107	0.6
9	かつお	104,653	2.9	99,542,919	1.9
10	かんぱち（養殖）	103,338	2.9	214,161,114	4.0
	そ の 他	2,089,388	58.6	3,383,092,074	63.9
	合 計	3,564,692	100.0	5,292,572,007	100.0

(冷凍)

数量＝kg 金額＝円 構成比＝％

順位	品 目	数 量	構成比	金 額	構成比
1	冷 え び	161,410	12.2	351,776,137	16.9
2	冷 き わ だ	102,454	7.7	151,298,873	7.3
3	冷 さ け	76,979	5.8	130,555,952	6.3
4	冷 か れ い	73,813	5.6	104,029,566	5.0
5	冷 た こ	48,983	3.7	86,676,553	4.2
6	冷 め ば ち	30,877	2.3	69,235,809	3.3
7	冷 う な ぎ	27,927	2.1	55,479,438	2.7
8	冷 も ん ご う	26,593	2.0	75,661,586	3.6
9	冷くろまぐろ	12,761	1.0	48,299,152	2.3
10	冷ずわいがに	10,785	0.8	51,614,114	2.5
	そ の 他	750,253	56.7	954,835,704	45.9
	合 計	1,322,835	100.0	2,079,462,884	100.0

(塩干)

数量＝kg 金額＝円 構成比＝％

順位	品 目	数 量	構成比	金 額	構成比
1	練 り 製 品	668,712	23.8	475,191,666	16.9
2	塩 さ け	433,888	15.5	511,272,459	18.1
3	塩 さ ば	142,985	5.1	150,066,824	5.3
4	ち り め ん	89,270	3.2	246,143,321	8.7
5	樺太ししゃも	45,873	1.6	38,955,563	1.4
6	たらこ・明太子	44,060	1.6	85,116,833	3.0
7	塩 か ず の こ	39,211	1.4	99,106,826	3.5
8	煮 た こ	35,312	1.3	86,286,126	3.1
9	なまり（生利節）	6,222	0.2	5,386,880	0.2
10	棒 だ ら	2,690	0.1	12,256,099	0.4
	そ の 他	1,297,914	46.3	1,110,337,169	39.4
	合 計	2,806,137	100.0	2,820,119,766	100.0

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

◎ 関連事業者 令和 7 年度（開市日数 2 4 7 日）の月別取扱量

①年度別取扱高

(単位：千円)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
関連売上高	1, 881, 691	1, 966, 367	2, 071, 118	2, 055, 515	2, 156, 454
前年度比	96%	104%	105%	99%	105%

②月別取扱高

(単位：円)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開市日数	21	22	21	21	21	20
食料品	152, 982, 107	147, 935, 038	141, 939, 163	194, 430, 525	169, 200, 666	169, 979, 187
業務用品	9, 091, 385	8, 675, 328	8, 650, 261	8, 936, 418	8, 246, 661	9, 230, 895
利便施設	8, 009, 508	6, 537, 031	6, 746, 756	6, 802, 412	6, 957, 606	10, 346, 565
計	170, 083, 000	163, 147, 397	157, 336, 180	210, 169, 355	184, 404, 933	189, 556, 647
一日平均	8, 099, 190	7, 415, 791	7, 492, 199	10, 008, 065	8, 781, 187	9, 477, 832

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合 計
開市日数	21	20	22	19	18	21	247
食料品	163, 505, 572	155, 288, 933	233, 772, 977	136, 665, 270	134, 620, 597	157, 179, 418	1, 957, 499, 453
業務用品	9, 246, 500	9, 226, 900	13, 780, 791	9, 349, 572	8, 215, 374	8, 411, 803	111, 061, 888
利便施設	6, 983, 209	5, 956, 093	9, 918, 640	9, 281, 023	4, 218, 815	6, 134, 715	87, 892, 373
計	179, 735, 281	170, 471, 926	257, 472, 408	155, 295, 865	147, 054, 786	171, 725, 936	2, 156, 453, 714
一日平均	8, 558, 823	8, 523, 596	11, 703, 291	8, 173, 467	8, 169, 710	8, 177, 426	8, 730, 582

食 料 品： 節・干海藻・総合食品・佃煮・食肉・鳥卵・麵・こんにやく・菓子・茶・卵焼・もやし・けん・焼魚

業務用品： 包装容器

利便施設： 花・園芸用品・レストラン

10. 関係事業者及び団体等一覧

令和8年6月現在

卸 売 業 者

部 別	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
青 果 部	株 式 会 社 奈 良 大 果	矢 野 裕 二 郎	5 6 - 7 1 1 1 (代)
	奈 良 中 央 青 果 株 式 会 社	岡 田 憲 二	5 6 - 7 1 5 1 (代)
水 産 物 部	株 式 会 社 南 都 水 産	川 井 純 司	5 6 - 7 2 1 1 (代)
	株 式 会 社 奈 良 魚 市	吉 岡 秀 起	5 6 - 7 2 7 1 (代)

仲 卸 業 者

(青 果 部)

店舗番号	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
1	金 八 物 産 株 式 会 社	西 川 惠 二	5 6 - 7 3 3 5
2	平 成 青 果 株 式 会 社	西 川 金 良	5 6 - 7 0 8 5
5	株 式 会 社 丸 三	西 川 金 良	5 6 - 7 3 6 6
6	美 濃 青 果 株 式 会 社	美 濃 匡 泰	5 6 - 7 3 3 8
11	大 和 青 果 株 式 会 社	西 岡 功 充	5 6 - 7 3 5 1
13	株 式 会 社 な ら に っ か	西 川 惠 二	5 6 - 7 3 0 0
14	奈 良 丸 栄 産 業 株 式 会 社	清 野 明 広	5 6 - 7 3 7 5
15	株 式 会 社 藤 村 青 果	藤 村 茂 喜	5 6 - 7 3 0 4
18	株 式 会 社 奈 良 ナ ニ ワ	須 田 勝 彦	5 6 - 7 3 8 6
20	株 式 会 社 フ ル ッ ク ス	黒 田 久 一	5 6 - 7 3 1 1
21	株 式 会 社 大 栄	岡 田 憲 司 郎	5 6 - 7 3 4 8
23	櫃 原 青 果 株 式 会 社	池 島 秀 幸	5 6 - 7 3 7 8
25	郡 山 株 式 会 社	坂 本 保 弘	090-8795-7735
29	株 式 会 社 力 ネ モ リ 青 果	森 田 幸 治	5 6 - 7 3 8 9
30	株 式 会 社 奈 良 丸 共	新 家 真 人	5 6 - 7 3 8 0
31	岩 井 青 果 株 式 会 社	岩 井 良 高	5 6 - 7 3 3 2

(水 産 物 部)

店舗番号	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
2	大 良 水 産 株 式 会 社	畔 上 千 尋	5 6 - 7 4 3 7
3	株 式 会 社 大 丸 水 産	吉 川 正 典	5 6 - 7 4 2 4
6	株 式 会 社 天 水	大 西 弘 章	5 6 - 7 4 9 5
7	株 式 会 社 山 小 商 店	島 田 博 文	5 6 - 7 4 6 4
8	七 海 水 産 株 式 会 社	藤 本 高 司	5 6 - 7 6 2 0
10	奈 良 塩 乾 物 株 式 会 社	吉 川 和 宏	5 6 - 7 4 7 3
11	株 式 会 社 魚 昌	山 口 恵 司	5 6 - 7 2 1 8
15	松 本 水 産 株 式 会 社	松 本 利 隆	5 6 - 7 4 1 7
19	株 式 会 社 丸 二 商 店	生 谷 真 孝	5 6 - 7 4 5 5

店舗番号	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
20	マルキ水産株式会社	林 富美夫	5 6 - 7 4 8 6
25	株式会社ヤマカン	吉 田 新	5 6 - 7 4 0 8
26	平城水産株式会社	裏 南 好太郎	5 6 - 7 4 0 4
28	有限会社古賀商店	古 賀 國 信	5 6 - 7 4 7 6
29	丸中水産株式会社	中 村 洋 祐	5 6 - 7 4 2 6
30	勝栄水産株式会社	大国谷 一 彦	5 6 - 7 4 9 7
31	奈良大市株式会社	植 田 有 一	5 6 - 7 4 9 0
35	株式会社奈良さかもと	阪 本 義 浩	5 6 - 7 4 1 4
38	株式会社光進	栗 巢 勝 行	5 6 - 7 4 0 5

関 連 事 業 者

業 種	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
節	マルト鰹節株式会社	遠 藤 善 邦	5 6 - 7 5 4 9
	株式会社奈良鰹	近 藤 宏 毅	5 6 - 7 5 2 0
総合食品・干海藻	五大物産株式会社	山 下 治 男	5 6 - 7 5 5 0
佃 煮	株式会社美津和商会	藤 本 浩	5 6 - 7 5 7 5
食 肉	ジュルネフーズ株式会社	昼 馬 勝 城	5 6 - 7 5 5 5
	株式会社イシダフーズ	石 田 薫	5 9 - 0 9 0 1
鳥 卵	北和鶏卵販売株式会社	北 山 博 之	5 6 - 7 0 5 0
麺	奈良県麺類卸売株式会社	上 田 昌 代	5 6 - 7 5 2 5
こんにゃく	大和蒟蒻株式会社	高 木 定 一	5 6 - 7 5 2 6
菓 子	株式会社西川商店	西 川 敏 幸	5 6 - 7 5 3 4
茶	株式会社駒井商店	駒 井 平 和	5 6 - 7 5 2 7
卵 焼	株式会社ビッグウェイフーズ	下 村 忠 好	5 6 - 7 5 8 0
焼 魚	栄水産加工株式会社	沖 本 貴 司	5 6 - 7 5 1 9
	合同会社門松	供 田 精 男	5 6 - 7 7 1 1
も や し	株式会社奈良中央萌	増 田 裕 明	5 6 - 7 5 1 5
包 装 資 材 容 器	株式会社ダイワ郡山	西 谷 拓 也	5 6 - 7 5 2 8
	株式会社川西包装社	川 西 康 仁	5 6 - 7 5 8 6
花・園芸用品	株式会社フラワーガーデン	松 田 登 貴也	5 6 - 7 4 4 7
冷 蔵	奈良市場冷蔵株式会社	福 谷 健 夫	5 6 - 7 0 2 5
郵 便 等	奈良県中央卸売市場内郵便局	胡 内 克 文	5 6 - 7 2 6 6
金 融	株式会社南都銀行	石 田 諭	5 9 - 1 1 3 1

各 種 団 体

団 体 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 協 会	西 川 恵 二	5 6 - 7 0 4 0
奈 良 県 中 央 市 場 青 果 卸 売 協 同 組 合	西 川 恵 二	5 6 - 7 2 9 0
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 水 産 物 卸 協 同 組 合	吉 田 新	5 6 - 7 2 9 1
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 関 連 卸 協 同 組 合	川 西 康 仁	5 6 - 7 0 6 0
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 青 果 商 業 協 同 組 合	熊 田 守 孝	5 6 - 7 0 7 5
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 水 産 物 商 業 協 同 組 合	高 谷 嘉 彦	5 6 - 7 0 7 5
奈 良 県 青 果 精 算 株 式 会 社	岡 田 憲 二	5 6 - 7 1 1 1
奈 良 県 中 央 市 場 水 産 物 精 算 株 式 会 社	永 井 孝 也	5 6 - 7 2 1 1
奈 良 県 農 業 協 同 組 合 奈 良 青 果 事 務 所	高 間 誠 一	5 6 - 7 2 8 7
奈 良 県 青 果 水 産 加 工 場 管 理 協 同 組 合	西 川 恵 二	5 6 - 7 0 0 0
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 清 掃 組 合	川 井 純 司	5 6 - 7 0 0 0
奈 良 県 魚 食 普 及 協 議 会	川 井 純 司	5 6 - 7 0 0 3

1 1. 市場開設者等の組織及び所掌事務

中央卸売市場（食農部）

開設者 奈良県知事

企画管理課

総務管理係

(0743-56-7000)

施設係

(0743-56-7001)

①場内における人事、予算、決算その他庶務に関すること。

②市場施設の維持管理に関すること。

③事業の企画及び総合調整に関すること。

④場内の取締りに関すること。

⑤その他業務課の主管に属さないこと。

業務課

業務係

(0743-56-7003)

①市場関係事業者の業務についての許認可及び承認事務に関すること。

②市場関係事業者の指導監督に関すること。

③市場における売買取引の調査統計に関すること。

④「市場ブランド」の推進に関すること。

⑤その他市場関係事業者に関すること。

※共通FAX

(0743-56-7014)

中央卸売市場再整備推進室（食農部）

総務調整係

(0743-56-7004)

①市場の再整備（総務）に関すること。

②室の予算、決算、その他庶務に関すること。

建設推進係

(0743-85-7126)

①市場の再整備（建設）に関すること。

※共通FAX

(0743-85-7157)

食品衛生検査所（福祉保険部）

市場食品検査課

(0743-56-7007)

①市場内で取り扱う食品等の収去及び試験検査に関すること。

②市場内の営業用施設及び市場内で取り扱う食品等の監視指導に関すること。

③市場内で取り扱う食品に関する表示の適正確保に関すること。

④市場内で発生した食中毒等緊急危機管理事案における調査協力に関すること。

⑤市場内の食品事業者の衛生教育に関すること。

⑥その他市場内の食品衛生に関すること。

※共通FAX

(0743-85-4143)

1 2. 奈良県中央卸売市場のあゆみ

年	月	経緯
S 4 3	4	市町村市場行政担当者会議を開催、市場整備について意見交換
S 4 4	1	行政機関、市場業者、生産者団体、学識経験者等による第1回市場整備懇談会を開催
S 4 5	1	生鮮食品卸売市場整備基本調査報告書を作成
	4	青果及び水産物業者に業界整備について検討を依頼
S 4 6	4	県営中央卸売市場設置計画原案作成に着手
S 4 7	2	農林省より「中央卸売市場整備計画」の公表 (設置場所 大和郡山市、開設者 奈良県)
	4	奈良県農林部に中央卸売市場建設室を設置
	4	中央卸売市場設置対策協議会を設置
S 4 9	7	中央卸売市場建設工事事務所を設置
	7	実施設計業務を委託
	1 0	基盤整備工事着工
S 5 0	5	市場用地を全面取得
	6	施設建設工事着工
S 5 2	3	施設完成
	4	農林大臣の開設認可(22日)
	5	業務開始(10日)
S 5 4	5	関連商品棟(鉄筋コンクリート造2階建)増設
S 5 5	3	加工場(鉄筋コンクリート造平屋建)増築
	3	冷蔵庫棟(鉄筋コンクリート造平屋建)増築
S 6 0	1 2	水産物部仲卸業者の分割活性化(30社→40社)
S 6 1	3	特別高圧受電設備設置
S 6 3	9	冷蔵庫棟(鉄骨造平屋建)増設
H 4	9	超低温冷蔵庫棟増設
H 8	7	卸売場棟保冷施設設置
H 9	3	青果水産加工場設置
H 1 6	1 2	関連倉庫設置
H 2 3	4	荷捌き場設置
H 2 6	7	関連商品売場棟多機能トイレ設置
H 2 7	8	「奈良県中央卸売市場将来ビジョン検討会議」を設置し、市場の将来について検討を開始
H 2 8	3	冷蔵庫棟エレベーター更新
H 3 0	3	「奈良県中央卸売市場 再整備基本構想」の策定
R 元	9	「奈良県中央卸売市場 再整備基本計画」の策定
R 2	6	卸売市場法改正に伴う農林水産大臣の認定(21日)
R 3	3	「奈良県中央卸売市場 再整備基本計画実施プラン」の策定
	1 2	「奈良県中央卸売市場 再整備の基本方針」の策定
R 6	7	「奈良県中央卸売市場 再整備の基本方針」の改正
R 7	3	「奈良県中央卸売市場 再整備の基本方針実施プラン」の策定



卸売市場の概要

令和8年6月発行

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町957-1

奈良県中央卸売市場 業務課

TEL: 0743(56)7003

FAX: 0743(56)7014